

■林遠里 篤農家。明治三老農。維新で銃術指南役から帰農するや、稲作改良技術考案、私塾開き、全国巡回して普及させた。

はやしおんり
富嶽三十六景1831＝ 筑前国早良郡鳥飼村で、福岡藩銃術指南役林直内の次男に生まれる。

大塩平八郎乱1837＝ 6歳：

勲進帳初演・1840＝ 9歳：

阿部正弘首座1845＝14歳：

北斎没・・・1849＝18歳：

ペリー来航・1853＝22歳：

五ヶ国条約・1858＝27歳：

桜田門外変・1860＝29歳：

薩摩藩士密航1865＝34歳：_家督を継いで、同藩銃術教導方に任じられ、

大政奉還・・・1867＝36歳：
明治維新・・・1868＝37歳：観光隊分隊司令官、
戊辰戦争終・・・1869＝38歳：銃砲曹小属などを勤めていたが、

廃藩置県・・・1871＝40歳：_<廃藩置県>で免職となり、早良郡重留村に転居し、田畑3町歩余を求め、帰農する。

明治6年政変 1873＝42歳：

三つの反乱・1876＝45歳：_種粃を寒中より水に浸しておく寒水浸や、土壌中に貯える土囲法を試み、稲の増収効果を見出し、
西南戦争・・・1877＝46歳：*「勸農新書」と題して出版。

琉球処分・・・1879＝48歳：_私塾{興産社}を創設し、新しい稲作技術の普及に尽力。

明治14年政変1881＝50歳：*第2回内国勸業博覧会に出品。第1回全国農談会に出席。「勸農新書」に加筆し再版。
新体詩抄・・・1882＝51歳：農業指導のため、長崎県に出張。

秩父事件・・・1884＝53歳：石川県・富山県で巡回演説。
内閣発足・・・1885＝54歳：石川県・鳥取県・新潟県で巡回演説。
帝国大学始・1886＝55歳：石川県・鳥取県・広島県・山口県・京都府で巡回演説。
国民之友始・1887＝56歳：山口県・広島県・島根県・高知県・京都府・石川県・福井県で巡回演説。*自宅に私塾{勸農社}を設け、各地から実習生を集めて農事指導を行なう。
初の対等条約1888＝57歳：京都府・鳥取県・広島県・大阪府・愛知県・岐阜県で巡回演説。_「林氏米作改良演説筆記」、
帝国憲法発布1889＝58歳：_農商務省の命で、ドイツのハンブルグ商業博覧会出品説明委員補助として出張、欧米各国の農業を視察、
帝国議会始・1890＝59歳：帰国。愛知県・宮城県・福島県・愛媛県で巡回演説。_農場・宿舍など規模を拡充し、卒業生のうち優秀者は全国各地に派遣され、遠里式稲作改良法や牛馬耕の導入などに寄与して行くが、
大津事件・・・1891＝60歳：鳥取県・栃木県・福島県・岡山県・京都府・滋賀県・香川県で巡回演説。_「老農林遠里農事演説筆記」、
大本教・・・1892＝61歳：香川県・愛知県・岐阜県で巡回演説。
日清戦争始・1894＝63歳：宮城県・富山県・和歌山県で巡回演説。
日清戦争終・1895＝64歳：静岡県・長野県・青森県で巡回演説。
白馬会・・・1896＝65歳：岡山県で巡回演説。
八幡製鉄始・1897＝66歳：翌年にかけて、香川県で巡回演説。*この頃には{勸農社}の経営も行き詰まり、
Bushidou・・・1899＝68歳：熊本県で巡回演説始め、
田中正造直訴1901＝70歳：この年まで続ける。

日比谷公園・1903＝72歳：

日露戦争終・1905＝74歳：
満鉄発足・・・1906＝75歳：_気管支カタルで、没した。{勸農社}も廃止となる。